平成25年度　Ｃブロック勉強会　アクションプラン

(薬局名)　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年2月12日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

手帳を持ってこない、重要性がわかってない、活用されていない

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　手帳の重要性が伝わっていないことが問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| |  |  | | --- | --- | | Ｃ３班 | 目標：　保険証のようなお薬手帳（携帯してもらう） |   　　目標にいたる具体的な解決策   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | いつ  （実施時期） | 明日から | 誰が  （実施主体） | 全薬局が | | 誰に  （働きかけ先） | 患者さん、医療に関係する従事者 | | | | どのように  （方法） | 1. 検査値なども手帳に貼る、体調変化なども書き込む   ※薬だけでなく、他の事も書けるように。  ※「確認しました」など伝えて薬の手帳を活用してますという事を見せる、アピール   1. 他の医療従事者にも手帳の良さを伝える   ※例えば小児科で親に活用できる旨を説明。   1. 佐賀県のようにＣＭを流す、啓発活動。 2. お薬手帳と保険証など一緒に入れることができるカバーを活用 3. ＯＴＣも記入してもらう（ドラッグストアなど） | | | | 備考 |  | | | |

◆振り返り

手帳の重要性を再認識し、全患者に持ってきてもらうよう努力する。